

| | | | | | |
|-------|-------------------------|-----|---|-------|------|
| 教科・科目 | 地理歴史・世界史 A | 単位数 | 2単位 | 学年・学級 | 3年必修 |
| 使用教科書 | 『新版世界史 A 新訂版』 (実教出版) | 副教材 | 『新版世界史 A 新訂版演習ノート』(実教出版) 『最新世界史図説 タペストリー二十一訂版』(帝国書院) | | |

| | | | | | | |
|-------------|--|---|-----|---|-------|---|
| 学校教育目標 | 郷土を愛し たくましく生きよう 自ら学ぶ意欲を持ち続けよう | | | | | |
| 育成を目指す資質・能力 | 傾聴力 | | 協働力 | | 議論する力 | ○ |
| | 自省力 | | 理解力 | ○ | 批判力 | ○ |
| | 自己実現力 | ○ | 表現力 | ○ | 情報活用力 | ○ |
| 学習の到達目標 | 近現代史を中心とする世界の歴史を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、現代の諸課題を歴史的観点から考察することによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。 | | | | | |

評価の観点

| | ①関心・意欲・態度 | ②思考・判断・表現 | ③資料活用 of 技能 | ④知識・理解 |
|----------|--|--|--|---|
| A 使える | 世界の歴史の展開に対する関心と問題意識を高め、意欲的に追究して、国際環境や国際社会を意識し、自ら進んで学びを深めることができる。 | 世界の歴史の展開から課題を見出し、国際環境と関連づけて多面的・多角的に考察し、他者にわかりやすく表現することができる。 | 世界の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に読み取り、その内容を正しくまとめることができる。 | 世界の歴史の展開について、その時代背景や歴史的意義を国際環境等と関連づけて正しく理解している。 |
| B わかる | 世界の歴史の展開に対する関心と問題意識を高め、意欲的に追究している。 | 世界の歴史の展開から課題を見出し、国際環境と関連づけて多面的・多角的に考察し、自らの考えを表現することができる。 | 世界の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に読み取ったり図表などにまとめることができる。 | 世界の歴史の展開についての基本的な事柄を、国際環境等関連づけて総合的に理解している。 |
| C できる | 世界の歴史と展開に対する問題意識を高めている。 | 世界の歴史の展開を、多面的・多角的に考察することができる。 | 諸資料から歴史的背景や状況を読み取ることができる。 | 世界の歴史についての基本的な事柄を理解している。 |
| D | A、B、C いずれにも該当しない。 | A、B、C いずれにも該当しない。 | A、B、C いずれにも該当しない。 | A、B、C いずれにも該当しない。 |
| 具体的改善策 | ・ワークシート課題学習 ・授業アンケートへの取組 | ・評価問題(パフォーマンス課題)への取組 ・ワークシート課題学習 | ・授業アンケートへの取組 ・事前学習への取組(ICT活用) | ・単元テストで7割以上 ・考査対策課題への取組 |
| 評価基準 | 関心・意欲・態度 (25点) A: 21点 ~ 25点 B: 11点 ~ 20点 C: 1点 ~ 10点 | 思考・判断・表現 (25点) A: 21点 ~ 25点 B: 11点 ~ 20点 C: 1点 ~ 10点 | 資料活用 of 技能 (25点) A: 21点 ~ 25点 B: 11点 ~ 20点 C: 1点 ~ 10点 | 知識・理解 (25点) A: 21点 ~ 25点 B: 11点 ~ 20点 C: 1点 ~ 10点 |
| | 何で評価するか ・ワークシート ・授業アンケート | 何で評価するか ・レポート、プレゼン等 ・ワークシート ・評価問題(パフォーマンス課題) | 何で評価するか ・レポート、プレゼン等 | 何で評価するか ・定期考査 ・単元テスト |

【学習計画】

| 月 | 単元 | 学習の目標【評価の観点：評価方法】 | 自己評価 | 実際評価 |
|---|---------------------|--|------|------|
| 4 | 第1章 ユーラシアの諸文明と交流 | ☞前期の目標 | | |
| 5 | | ・自然環境、生活、宗教などに着目してユーラシアの諸文明に対する関心を高めている。【①：ワークシート、授業アンケート】 | | |
| | | ・古代国家の推移、特色を自然環境、生活、宗教などと関連づけて考察し、表現することができる。 【②：・レポート、プレゼン等・ワークシート・評価問題】 | | |
| | | ・地図や図版などを用いてユーラシアにおける交流を読み取り、図表などにまとめることができる。 【③：レポート、プレゼン等】 | | |
| | 第2章 一体化に向かう世界と日本 | ・16~18世紀の世界の一体化の動きと近世の日本の対応を多面的・多角的に考察し、表現することができる。 【①・②：ワークシート、授業アンケートプレゼン・評価問題】 | | |

| 月 | 単元 | 学習の目標【評価の観点：評価方法】 | 自己評価 | 実際評価 |
|----|-----------------------------|---|------|------|
| 6 | 【前期中間考査】 | ・大航海時代の諸資料から有用な情報を適切に選択してまとめることができる。【③：レポート、プレゼン等】 ☞振り返り | | |
| 7 | | 【①：すべての授業】 【②～④：定期考査、単元テスト】 | | |
| 8 | 第3章 ヨーロッパ・アメリカの諸革命と世界の変動 | ・19世紀のヨーロッパ・アメリカに対する関心を高め、意欲的に追究している。【①：ワークシート、授業アンケート】 | | |
| 9 | | ・19世紀の社会や文化の特色を国際環境と関連づけて多面的・多角的に考察し、表現することができる。 【②：・レポート、プレゼン等・ワークシート・評価問題】 | | |
| 10 | 【前期期末考査】 | ・近代の諸資料から有用な情報を適切に選択してまとめることができる。【③：レポート、プレゼン等】 ☞振り返り | | |
| 11 | 第4章 現代世界のあゆみ | ☞後期の目標 | | |
| 12 | | ・二つの世界大戦の展開に対する関心と問題意識を高め、意欲的に追究することができる。【①：ワークシート、授業アンケート】 | | |
| 1 | | ・19世紀後期から20世紀前半までの世界の動向と平和の意義について考察し、表現することができる。 【②：・レポート、プレゼン等・ワークシート・評価問題】 | | |
| | 【後期中間考査】 | ・戦争の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に読み取り図表などにまとめることができる。 【③：レポート、プレゼン等】 ☞振り返り | | |
| | | 【①：すべての授業】 【②～④：定期考査、単元テスト】 | | |
| | 第5章 第二次世界大戦後の世界 | ・戦後の国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民となるための意識を高めている。【①：ワークシート、授業アンケート】 | | |
| | | ・戦後の国際情勢から課題を見出し、歴史的背景などと関連づけて多面的・多角的に考察し、表現することができる。 【②：・レポート、プレゼン等・ワークシート・評価問題】 | | |
| | 【学年末考査】 | ・戦後の諸資料から有用な情報を適切に選択してまとめることができる。【③：レポート、プレゼン等】 ☞振り返り | | |
| | | 【①：すべての授業】 【②～④：定期考査、単元テスト】 | | |

☞最終評価（自己評価／実際評価）

| ①関心・意欲・態度 | ②思考・判断・表現 | ③資料活用の技能 | ④知識・理解 |
|-----------|-----------|----------|--------|
| | | | |